

## 提 案 書



# “ニュージーランド ラグビーキャンプ”

クライストチャーチ ボーイズハイスクール プログラム  
2018



**日程：** 2018年7月23日(月)～7月31日(火)

**目的：** ラグビー大国ニュージーランドのラグビー強豪高校では高校生をどのような環境でどのように指導しているか？

ニュージーランドの高校における恵まれた「学校ラグビー」の基盤を体験し、試合、練習、ホームステイなどを通して個々のラグビー技術向上と共に、地元の人達との交流をはかり、**教員・生徒の「ラグビーに対する自己啓発」を語るプログラムです。**

このプログラムでは、生徒ひとりでも参加できニュージーランドラグビーを体験できる機会を提供、ニュージーランドでのラグビー体験を通じ自己啓発や国際理解教育に貢献します。指導者には、学校内に23チームをもつNZ公立校のラグビー管理、育成指導法、トレーニングシステムなどを学んでいただけます。

- \* 現地NZ高校との練習試合、
- \* NZ高校生と合同練習、
- \* 現地の試合観戦、
- \* NZ高校でのトレーニングなどを含む

**企画：** 日本ニュージーランドセンター

**NZ 受入：** NZ 公立男子高校 クライストチャーチボーイズハイスクール

## CBHS 校とは



**Christchurch Boys' High School(CBHS)**は、1881年創立、生徒数は1349名(2014年現在)文武両道を信条とするニュージーランドを代表する名門校です。学問、スポーツともに好成績の獲得を目標とし、音楽、美術、演劇、文芸領域でも多くの受賞歴があり高等教育機関への進学率が高く、スクールカラーは青と黒が特徴的な制服を着用。

CBHS校は1996年にラグビーがプロスポーツになって以来、間違いなく世界でナンバーワンのラグビー校となっています。これまでに45名のオールブラックス選手を輩出し、1996年ラグビープロ化以来これほど多くの国際的な選手を生み出している学校は世界のどこにもないと言えます。CBHS校はこれまでオールブラックス15名、日本代表3名、アメリカ代表1名、アイルランド代表1名、オールブラックスコーチ2名を輩出しています。2013年の無敗オールブラックスメンバーには、CBHS校出身の選手7名とヘッドコーチが含まれていました。1996年以来65名がプロのラグビー選手として活躍しています。

CBHSラグビーの成功の秘訣は、学業の努力と、ラグビーの卓越性、文武両道という同校の理念に基づくものです。同校のラグビープログラムは、リーダーシップ、イニシアティブ、バランスの卓越性の追求に焦点をおいています。

- \* CBHS校には530名のラグビー選手、U13—U19まで23チーム、
- \* コーチ44名、マネジャー23名、理学療養士2名、ウエイト・インストラクター1名、コンディショニングコーチ2名が在籍
- \* ラグビーフィールド4つ、校庭6ha、体育館2棟、全天候型トレーニング施設1棟

### 担当:



**Mr Nic HILL**  
校長



**Mr Carl EVERETT**  
国際部長



**Mr Danny Porte**  
1軍コーチ・国際ラグビーコーチ

**手配:** ニュージーランドの受入手配はクライストチャーチボーイズハイスクールです。同校が行程に必要な現地全ての受入手配を行い、行程に学校職員を帯同させ、ラグビーキャンププログラム遂行に積極的協力体制を整備します。

**宿泊:** クライストチャーチ市内: 学生:CBHS校ラグビー選手宅にホームステイ  
教員:市内モーテル(原則として2名1室)  
(※CBHS校が全ての宿泊手配を行います。)

■ **日程:** 2018年7月23日(月)~7月31日(火) : 8泊9日(機内2泊)





試合をした CBHS 留学生たちと一緒にトレーニング

**生徒アンケート抜粋：**

- \* 初心者でもわかるように細かいところまでしっかり教えてもらいわかりやすかった。
- \* できないところを正確に指摘してくれ、とてもためになる6日間でした。
- \* どこがどう悪いかを的確に教えてくれたからわかりやすかった。
- \* 体が大きくて元プロで活躍していた人が CBHS の一軍コーチでとてもよかった。
- \* メニューの一つ一つの意味を教えてくれてわかりやすく自分の為になった。
- \* 最初に簡単なメニューでポイントを確認してから徐々にメニューの難易度を上げていったのでどんなプレーをするのか明確な状態で練習できた。
- \* 細かい説明を受けて理解しやすかった。またたくさん学ぶことができた。
- \* 試合中どういう場面で使ったらよいかわかりやすかった。
- \* とても分かりやすく例を出しながらトレーニングを進めるのでよく理解できた。
- \* ホームステイでは最初は何を言っているのかわからなかったけれど日を重ねるごとにスピーキングができるようになり、ある程度のコミュニケーションはできた。家族が優しくて仲良くなり忘れられない思い出ができた。またいつかNZに行きたいです。
- \* このキャンプを通じて「外国人との交流」「仲間づくり」「NZラグビーを学ぶ」を特に重点的に目標としていたが十分に達成できたと思う。他県の高校生とは昨年の高体連の合宿で対戦した相手チームの人がいたりして話をよくすることができた。
- \* このキャンプに参加して色々な面で成長できたと思う。参加して間違いなく正解だったと思う。失敗しても気にせず、挑戦することを kiwi boy から学びました。
  - \*このキャンプでラグビーの理解度がとてもあがり充実したキャンプでした。ラグビーのことだけでなく、色々な人と話すことができコミュニケーションをとることができた。このキャンプでの時間を大切にしてチームにたくさんのことを持ち帰りたいと思います。
- \* 初めての海外経験だったため不安が多かったが、ホストファミリーの人たちも温かく迎えてくれて話しやすかった。このキャンプに参加する前より英語をより聞き取れるようになった。コーチに教わったことを一生懸命したが上手いかない時もあった。他の高校の人たちは上手にできていて日本に帰ってからも頑張らなければいけないと思った。